

平成29年10月吉日

都城泉ヶ丘高等学校 義友会 関係各位

都城泉ヶ丘高附属中学校サイエンス部物理部門
WRO国際大会出場を支援する会

World Robot Olympiad 2017 国際大会 ご支援のお願い

謹啓 皆様にはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、都城泉ヶ丘高附属中学校サイエンス部物理部門のチームが、WRO Japan2017 (World Robot Olympiad)の宮崎県大会(8月)のエキスパート部門において優勝、またその後の全国大会(9月)において、エキスパート部門 3位、プレゼン部門 3位のダブル受賞という快挙を成し遂げ、11月にコスタリカで行われる国際大会の出場権も獲得致しました。

WROは2004年より開催され、世界中の小中学生による国際ロボット競技会で、与えられたミッションに対しそれぞれがロボットを製作し、プログラミングにより自動制御する技術を競うコンテストです。国際大会 WRO2017(11月10日～12日)では、58カ国 22,000チーム、約52,000人から選抜された約350チームが参加して行われます。日本においても、2020年より小学校のプログラミング教育が必修化となるなど、ものづくり日本を支える未来の科学者、技術者を育成する活動として、ますます注目されている大会です。

都城泉ヶ丘高附属中学校サイエンス部物理部門は、附属中設立当初より活動し、年2回ある大会(夏:WRO、冬:宮崎県内の大会)に出場し、切磋琢磨を続けて参りました。高校にも物理部があり、昨年はWRO全国大会に出場しました。中学は今回、初の全国大会出場で見事3位、そして筑波大附属中や芝浦工大附中などの常連校や強豪チームを打ち破っての世界大会の出場となります。

全国大会では、チーム名「IZUMI・MIYAZAKI(泉・宮崎)」(3年:丸田恵理香 2年:田口大輝)、ロボット名「HINATA(ひなた)」で、郷土と母校をPRして参りました。世界大会でも、「JAPAN」を「IZUMI・MIYAZAKI」を、さらに「MIYAKONOJO(都城)」を積極的にPRしてくるそうです。そして世界大会でも上位入賞を狙うべく、着々と準備を進めております。世界大会の開催されるコスタリカは、中米アメリカに位置し、メキシコ乗り換えで、飛行機の搭乗時間だけでも16時間を超えますが、世界の舞台での国際交流も含め、貴重な経験となると張り切っております(出場メンバー 2年:田口大輝、宮元颯太)。

そこでサイエンス部物理部門では、「WRO国際大会出場を支援する会」を保護者で立ち上げ、渡航費用などの募金活動を行うことに致しました。つきましては、都城泉ヶ丘高等学校義友会の皆様にもご賛同いただき、ご支援をお願い致したく存じます。先日、曾我会長にもお許しをいただき、皆様にお願いの文書をお送りする次第です。本来ならば、おひとりおひとりに伺いお願いすべきところですが、書面にてのお願いとなる失礼を何卒、お許し下さい。よろしくお願い申し上げます。

敬具

サイエンス部物理部門 WRO 国際大会 出場支援活動実施計画

目的: WRO世界大会(コスタリカ)出場のための渡航費用と諸経費のため

募集期間: 平成29年10月3日(火)～11月8日(水)

募金方法: 恐れ入りますが、下記の郵便局の口座にお振込みをお願いします。

口座番号 記号17320 番号17988621

口座名義 マルタアケミ

銀行からは 【店名】七三八(読み ナナサンハチ)

【店番】738 【預金種目】普通預金 【口座番号】1798862

自作口才競技大会

持決勝大会を勝ち抜いた口ボット



來月國際大會八

全国3位

田口大輝(都城東区ヶ丘高2年)、丸田恵理香(3年)さん

都城市の都城泉ヶ丘高等学校で、中2年の丸田輝さんは(13)と中3年の丸田憲理香さんは(14)は、9月、東京都在で行われた、「2人は同校の部活動」「サイエンス・物理部」に所属し、ペアを組んでロボット競技大会第14回WRO Japan大会で優勝しました。大会では「NPO法人WRO Japan賞」で3位を獲得しました。また、9月7日の決勝大会では「NPO法人WRO Japan賞」で3位を獲得しました。決勝大会では「世界を相手に動く「自律型ロボット」を試したい」と意欲を見せていました。田口さんは「世界で通用するか、力を使い、制限時間内に競技一如にこれまで通りです。

トにあるキュー・ボールまで運ぶんでして得点を重ね、順位が決まる内容。ロボットのプロラムは、決勝大会前日に実際に備えきるが、ロボット自体の組み立ては当日、規定の時間内に行なう。いのため真大会後はロボットの軽量、簡素化を図り、必要最低限の部品を使いたいものに改良。毎日自宅などで組み立て方を暗記し、学校では本書きながら練習の成果を出せた。同じく集中してい聞く間に緊張もじた」と振り返るが、「始まりは決勝大会は2人とも緊張という。2人は3位を受賞した。耳に聞かれて国際大会で田口さんは14歳が登場する。丸田さん「田口さんは14歳が登場する。丸田さんは田口さんと2年の宮元誠太君に行われる国際大会で」田口さんは参加を辞退し、2人の文化などを紹介。それでも同競技にはレセプション活動同市は丸田さんと工部一郎が優秀賞を受賞した。田口さんは「世界大会はい経験になると思う。ロボットの技術を学ぶことに加え、外国人の人との交流も楽しんでみたい」と発言だと思ふ。



WROTM
World Robot Olympiad

WRO2017 国際大会



「第14回大会
コスタリカ
2017年11月開催!!

14th

●過去の国際大会 < 2004 ~ >

- 11th 第11回大会 2014年 ロシア・ソチ
- 9th 第9回大会 2012年 マレーシア・クアランプール
- 7th 第7回大会 2010年 フィリピン・マニラ
- 5th 第5回大会 2008年 日本・横浜
- 3rd 第3回大会 2006年 中国・南寧
- 1st 第1回大会 2004年 シンガポール
- 12th 第12回大会 2015年 カタール・ドーハ
- 10th 第10回大会 2013年 インドネシア・ジャカルタ
- 8th 第8回大会 2011年 UAE・アブダビ
- 6th 第6回大会 2009年 韓国・浦項市
- 4th 第4回大会 2007年 台湾・台北
- 2nd 第2回大会 2005年 タイ・バンコク

13th

WRO2016国際大会 日本代表チーム

インド・ニューデリー大会



レギュラーカテゴリー
高校生部門で金メダル!
オープンカテゴリー
高校生部門で銅メダル!



入賞

レギュラーカテgorie

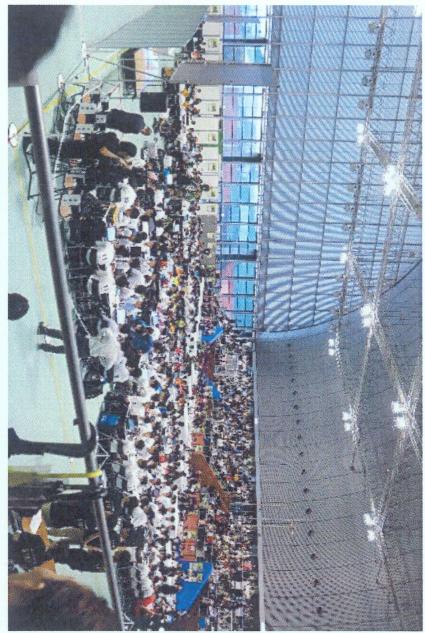
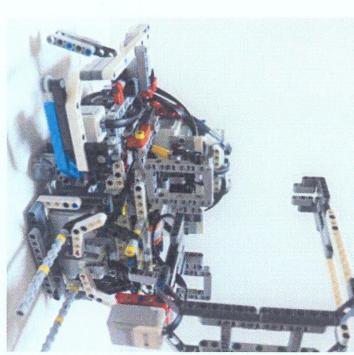
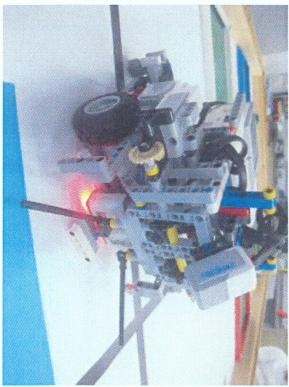
高校生部門 18位

オープンカテゴリー

高校生部門 4位

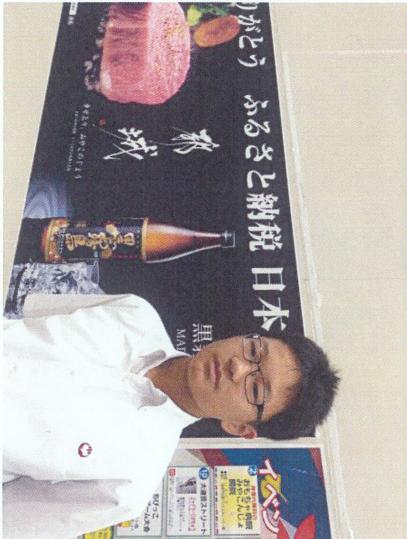


泉ヶ丘附属中学・サイエンス部 物理部門 チーム IZUMI・MIYAZAKI
WRO2017(ワールド・ロボット・オリエンピアード)国際大会(11月コスタリカ)派遣へのご支援をお願いします!

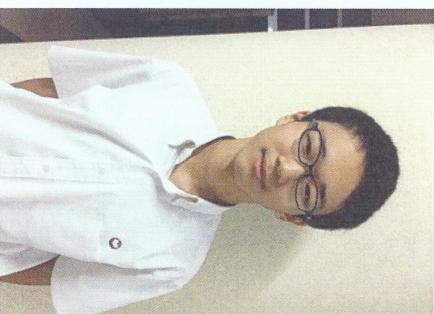


WRO Japan 2017 (9月17日)

自作のロボットをプログラミングによって自動制御し、ミッションを遂行するロボット競技。



チーム IZUMI・MIYAZAKI
エキスパート部門3位・プレゼン部門3位のダブル受賞の快挙!



全国大会メンバー

田口 大輝 (2年・都城南小出身)
丸田恵理香 (3年・明道小出身)

国際大会メンバー: 田口 大輝 / 宮元 颯太(2年・木之内小出身)

泉ヶ丘附属中学・サイエンス部 物理部門